

創造

JA いけだ

CREATION

札幌東光ストアにて十勝池田町フェア開催の様子。詳細はP 8をご覧ください。



CONTENTS

- * 第43回十勝農協連
海外農業研修視察
- * 21NEWSアラカルト
- * 給油課より
- * 第1回部会長会議
- * JAコネクト
- * 畜産部通信
- * フルーツパラダイス
- * 石田邦雄の農業拾い読み
- * 月間行事予定
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2025.

2
FEBRUARY

No.182

第43回 十勝農協連海外農業研修視察

オーストラリア視察研修報告



十勝農協連海外農業研修視察は、海外の生産現場などの研修視察を通じて、農業生産水準の向上を図り、十勝農業の発展に寄与することを目的に実施され、今回で43回目となります。令和6年11月26日～12月6日の11日間に渡り、オーストラリア南東部（ビクトリア州、ニューサウスウェールズ州、タスマニア州）の農業情勢の研修を目的に、管内6農協の役職員13名に事務局2名・添乗員を含めた16名の参加で、開催されました。当組合からは、高橋代表監事、営農部新沼、農産部上田が参加させていただきましたので研修先の一部レポート・所感を報告させていただきます。



BRAID'S DAIRY



灌水の様子

日付	行程・視察先		
R6. 11. 26 (火)	移動 (帯広 → 羽田 → 成田 → メルボルン)		
11. 27 (水)	シェパートン	① AUSVEG 視察	野菜・馬鈴薯生産者支援団体
11. 28 (木)	シェパートン	② Dairy Australia ③ NOUMI DAIRY PRODUCT ④ SHANNON PASTORAL CO.	酪農支援団体 乳業会社 酪農家
11. 29 (金)	シェパートン	⑤ SCHREURS VEGETABLE FARM ⑥ PENINSULA ORGANIC VEGETABLE FARM	野菜農家 野菜農家
11. 30 (土)	メルボルン	⑦ クイーンビクトリアマーケット	
12. 1 (日)	移動 (メルボルン → タスマニア)		
12. 2 (月)	デボンポート	⑧ TASMANIA DAIRY RESEARCH FACILITY ⑨ BRAID'S DAIRY	酪農試験研究機関 酪農家
12. 3 (火)	デボンポート	⑩ TASMANIAN VEGETABLE RESEARCH FACILITY ⑪ HARVEST MOON ⑫ STUART GREENHILL	野菜試験研究機関 野菜生産販売・輸出会社 野菜農家
12. 4 (水)	ローンセストン	⑬ TAS FARMERS ⑭ CLUDEN NEWRY ANGUS	農民組織 肉牛農家
12. 5 (木)	シドニー	⑮ オーストラリア博物館	
12. 6 (金)	移動 (シドニー → 羽田 → 帯広)		

▶ 全体を通じて 高橋 敦

研修前半には、ビクトリア州メルボルン近郊で野菜、馬鈴薯生産者支援組織を訪問し、地域の現状の説明を受けた後、大規模野菜生産者、家族経営での有機栽培生産者を訪問視察しました。また、酪農関係では地域の実情の説明を受けた後、大手乳業メーカー工場の視察研修、フリーストール型の酪農経営を実践している牧場を視察しました。

研修後半は、タスマニア島に渡りそれぞれタスマニア州政府、タスマニア大学の支援



を受け活動している酪農研究施設、野菜関係研究施設での訪問研修を行いました。

その後、栽培、収穫、選果、出荷までの事業を展開している生産法人、放牧酪農を営んでいる生産者、またアンガス牛の生産を営みに取り入れている農業者を訪問しました。

▶ Shannon Pastoral Co. (大型酪農法人) 新沼 二郎

本農場は1920年から酪農業を営み、現経営者で5代目となる農場です。近年の温暖化、異常気象により、それまで行ってきた放牧酪農から舎飼いへ大転換をおこなった酪農家です。牛を移動させて管理するのではなく、餌を牛に届ける方が合理的という考えのもと、昨年と今年に大型投資を行いました。建築したF S牛舎2棟のストール数は2000床、搾乳方式は50頭ロータリーパーラーで附帯施設を含めた総工費は14万ドル（1オーストラリアドル≒100円）と伺いました。

コーン220ha、牧草（アルファルファ）120haを栽培し、農場周辺にスプリンクラーやリールマシンなどの灌水設備は見当たりませんでしたが、農場隣接圃場では用水設備から水田に水を張るような仕掛けとなっていました。収穫作業はコントラクターへ委託、粗飼料は3年分ストックすることが目標となっています。

現在は牛の増頭を図っている段階ですが、1日の出荷乳量は30t、出荷先は当日午前中に視察したNOUMI Dairy Productsで3年契約を結んでいます。初産月齢は24か月で自家育成牛による増頭、更新を図っています。F S牛舎内の初妊牛、経産牛はネックセンサーでデータを取り、採食量や運動量などを把握し問題があれば対処しています。

牛舎内は温度・湿度を常時計測し、大型扇風機とミスト噴射機が自動管理されており非常に涼しく、壁がないため風通しが良いのが特徴。通路の除糞はかんがい用水を利用した水洗い方式を採用し、非常に清潔に保たれており、牛床の砂は乾燥させ再利用しているそうです。

現在もオーストラリアでは大多数の酪農家が広大な草地を利用した放牧酪農を営んでおられますが、近年の温暖化・異常気象の影響により大型投資を行い舎飼いしなければならない現状を目の当たりにし、イメージを覆されたとともに、農業を続けていくため、次の世代に引き継ぐためには、地球環境問題に向き合い対処していくことが必須であると強く感じました。

▶ オーストラリア博物館 上田 宝文

シドニーにあるオーストラリア博物館は、オーストラリア最古の博物館。建物もとても歴史を感じ、恐竜に関する展示や、先住民であるアボリジニに関する展示など、オーストラリアならではの展示が多く、南半球最大の収蔵数を誇る博物館ということもあって、オーストラリアや南太平洋の文化や歴史を学ぶことができました。

オーストラリアの先住民（アボリジニと呼ぶのは差別的だそうで、Aboriginal peoplesと言う表現が使われていました）の歴史と現在について一部屋まるまるその目的の展示があり、とても勉強になりました。パネルの説明書きとビデオ、道具や衣装の展示なので、英語の長文を読む事が苦手な人は理解するのが難しく、私も帰国してから写真と和訳を繋げながら理解しました。オーストラリア中央部の砂漠地帯を含めておびただしい数の部族が暮らしていたこと、白人が来た当初は共存していたものの搾取されるようになり激しい戦いが各地で繰り広げられ、近代的な武器を持つ白人に対抗できるはずもなくそういった戦いも歴史の影に埋もれていったこと。中には白人社会に協力する先住民もいて単純な話ではなかったこと。近代になって不当に扱われてきた先住民の権利を国民の運動として解決してきたこと。白豪主義から移民の受け入れに転じ、今は受け入れに消極的になっているものの、オーストラリアという国が経験してきたことによって、外国人にも優しいおおらかな社会になったような気がします。

他の民俗的な道具や衣装ではオーストラリアがほかから断絶された大陸ではなくニューギニアやインドネシアなどと繋がりを持ってきたことも知り、オーストラリアとアジアは人繋がりなのだと言う感覚も持ちました。

また、オーストラリア固有種の動物の展示スペースでは独自の進化を遂げた生物のカンガルーやコアラなどオーストラリア固有の動物たちを展示されています。

恐竜の展示スペースでは発掘された化石の展示や動物や恐竜の骨格標本、再現したレプリカの展示が多く、古生物や考古学、博物学的に珍しいものを取り揃えているというよりは子どもたちにわかりやすく身近に感じられるような展示が多かったと思います。



▶ 研修に参加して 高橋 敦

私にとっては、16年振り、2度目のオーストラリア訪問になります。前回の記憶は薄れてきておりますが、大きな灌漑の施設を見学した事が思い出されました。

私の頭の中には、オーストラリアは暑くて雨が少なく乾燥地帯という先入観があり、山火事でのコアラの救出活動を思い起こされました。その様な感想を持ちながらメルボルン空港へ降りた時の雨模様には驚かされました。

研修地へ向かう車窓からは、各種の野菜を栽培している圃場での、一定間隔で立ち上がったスプリンクラーによる灌漑施設や、またタスマニア州では、野菜などの畑作物や、牧草、放牧地でのセンターピポット式による大規模な灌漑施設がいたるところで整備されておりました。

今回の研修を通じて感じられた事は、近年の地球温暖化により極端な気象現象が表われております。我が農協管内に於いても毎年のように高温、早魃の状況が続き今後の土地改良事業、灌漑施設の整備事業等の参考になると思います。

研修期間中で驚いたことは、郊外の道路でも制限速度が80km、100km、110kmとなっているところと、トラクターが高速道路を走行していた事です。

結びになります。送り出していただきました地元農協、企画運営をしていただきました農協連、そして、トラブルもなく無事帰国することが出来、協力していただきました団員の皆様に感謝いたします。

▶ 研修に参加して 新 沼 二 郎

本研修視察において、オーストラリアでは農業に対する国の政策支援がほとんどないこと、人手不足や生産コストの上昇、小売業界が強く他国との価格競争が激化していること、灌漑を前提にした農業が展開されていることなど、大変厳しい環境でした。

このような環境でも広大な農地、家畜と向き合いながらも、知恵を出し、ビジネスとして合理的に農業が営まれていることが印象的であり、海外の農業や文化、人、風土に触れ、農協職員として貴重な経験をすることができました。

今回の研修を通じJA役職員との交流、情報交換を始め、大変有意義な研修となりました。このような機会を与えて頂きましたこと、関係各位の皆様へ心より感謝と御礼を申し上げ、この度の研修の所感とさせていただきます。

▶ 研修に参加して 上 田 宝 文

この度は第43回十勝農協連海外農業視察研修に参加させて頂き、オーストラリアとタスマニア島の農業を肌で感じる事が出来ました。私が当初イメージをしておりましたオーストラリアの風景とは異なり広大な農地に灌がい用のため池やかんがい施設が設置され、そこでは野菜の生産が盛んにおこなわれている事に驚きを感じました。

どこの国でも起きている労働力不足の問題や、農産物の価格競争のあおりを受けている農産物の生産性向上の必要性等、今の日本が抱えている現状と同様の課題がある事が分かりました。そこに柔軟に対応出来るよう研究機関や政府と生産者が連携し取り組んでおり、新規作物の導入や最新技術の研究、試験栽培についてお話を伺うことが出来ました。

実際の農業現場を視察し、オーストラリアの自然豊かな農地の中で農業を営んでいる生産者や作



業者皆が生き生きと作業をしており、表情を見ていると楽しんで経営しているように見えました。

最後になりますが、管内JA役職員の皆様と交流や情報交換が出来るとも有意義な時間と機会を与えて頂きましたJA十勝池田町の皆様、十勝農協連、関係機関にお礼を申し上げ報告とさせていただきます。大変ありがとうございました。

管 理 部

新年交礼会開催

1月7日、農協本所大会議室にて新年交礼会を開催しました。役職員が一堂に会し、新年を祝いました。

鈴木組合長による新年のご挨拶では、今年はスマート農業やデジタル農業の実証実験が開始されることや、

少子高齢化の中での後継者育成や働き方改革の重要性について言及されました。結びには「職員一同が農協の理念を守り、信頼される存在であるよう努力を重ねていきましょう。」とお話しされ、役職員一同気持ちを引き締めました。その後、「パチパチ表彰」では各課で活躍した職員が表彰され、高橋代表監事よりご挨拶をいただき閉会いたしました。

続いて、役職員での会食となりました。限られた時間の中ではありましたが交流を深めることができました。

令和7年も役職員一丸となって地域農業のさらなる発展に向けて取り組んで参ります。

(記事・管理部管理課 桜井綾之)



管 理 部

東野ひでき君を
励ます会開催

JAグループにおいては、東野ひでき氏の農政活動を組織を挙げて支援していくこととし、その支援の輪を広げる取り組みとして、12月17日当組合に東野ひでき氏が訪問され、農民同盟役員・青年部・女性部役員・役職員参加のもと本所大会議室にて「東野ひでき君を励ます会」を開催いたしました。

励ます会にはホクレン農業協同組合連合会代表理事会長篠原末治氏・十勝地区農業協同組合長会長有塚利宣氏にもお越しいただき、鈴木雅博代表理事組合長をはじめ、激励のお言葉を述べられました。

その後、東野ひでき氏よりご挨拶をいただき、励ます会の最後には更なる活躍に向け当組合の八田祐基青年部長が頑張ろう三唱を行い、励ます会は終了しました。

(記事・管理部管理課 桜井綾之)



農産部

札幌東光ストアで 冬至フェアを開催しました!



12月19日に㈱ワタリ様・㈱東光ストア様ご協力のもと、東光ストア大谷地店（札幌市厚別区）にて冬至フェアが開催されました。守内駿さん（千代田東）にご参加いた

だき、甘九郎南瓜（九重栗イレブン）を販売しました。冬至フェアは、㈱東光ストア様で毎年行っていましたが、JA職員と生産者が参加するのは平成29年度以来となりました。お客様は、「あなたが作ったの!？」と驚いた反応が多く、生産者と消費者の良い交流の場になりました。また試食では、炊飯器で調理した「いとこ煮」を準備したところ、召し上がった方から「甘いね!」「毎年買ってるけど美味しいね!」と嬉しいお声掛けをいただき、フェア当日は寒波の中でしたがとても励みになりました。（記事・農産部農産課 楳館理貴）



農産部

十勝池田町フェア 開催しました! in 札幌東光ストア

1月25日に㈱ワタリ様・㈱東光ストア様ご協力のもと、東光ストア大谷地店（札幌市厚別区）にて十勝池田町フェアが開催され

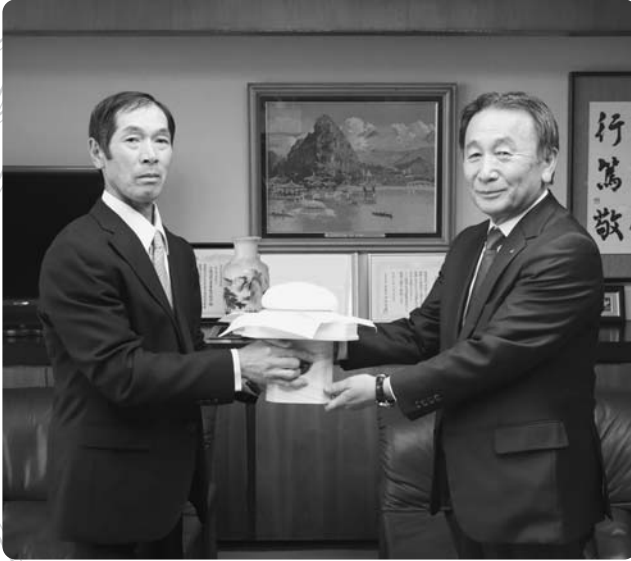


れました。村中善共さん（青山）、八木賢太郎さん（信取）、塚谷恭さん（昭栄北）にご参加いただき、根張星・さつ姫・男爵・インカのめざめ・つくねいも・玉ねぎ・小豆・金時豆を販売しました。昨年に引き続き、さつ姫の揚げ焼きと根張星のとろろ、揚げ焼きを用意。召し上がった方々からは「こんなに甘いんだ!美味しい!」と絶賛していただきました。当日は天候も良く気温も暖かった為、多くのお客様が来店し、池田町の農産物を手に取って



いただきました。「遠くからわざわざありがとう。応援しているよ!」「毎年このフェアを楽しみにしているよ。」など当日の気温同様、温かい言葉をかけていただきました。（記事・農産部農産課 奥 康平）

農産部

もち米生産組合より
鏡もち贈呈！

12月25日、もち米生産組合の堀井浩明組合長が本所を訪れ、令和7年度の池田町農業が輝かしい一年になるよう、また五穀豊穡を祈願し、町内産の「きたゆきもち」を使用した特製鏡もちを鈴木雅博組合長へ贈呈いたしました。

鈴木組合長からは、継続した良質生産への感謝と今後の応援のお言葉をいただきました。

堀井組合長は、池田地区のもち米の歴史を交えながら、もち米生産を続けられるよう日々精進していくことをお伝えいたしました。

(記事・農産部農産課 加藤誠也)

畜産部

池田町和牛生産改良組合あか牛部会いけだ牛即売会

12月20日、標記即売会をセコマ池田店にて開催しました。

今回は神谷雅之さん(豊田)生産の去勢牛1頭分を、ステーキ用やすき焼き用、クリスマスのローストビーフ用でご用意しました。

開始前から多くの方にお越しいただき、大盛況のうちに終えることが出来ました。

今後も地域の皆様に池田町産のお肉をお届けする機会を増やせるよう、畜産部一同取り組んでまいります。(記事・畜産部畜産課 江森誠祥)



青年部

青年部と農協若手職員との交流会

1月17日に農協若手職員と青年部員との交流会が池田町のレストランよねくらにて行われ、農協若手職員19名、青年部員22名の計41名と多くの方に参加頂きました。

お互いの顔と名前を覚えやすいように趣味や好きな食べ物等を記入したプロフィールカードを作りました。そして職員と青年部員それぞれ座席のくじを引いて、各テーブルに対して職員と青年部員が同じ比率の人数になるように座席を決め、食事はバイキング形式で行われました。

交流会ではプロフィールカードに書かれた趣味や好きな物等をきっかけに話が弾んだり、別のテーブルの人達と会話しに行ったりと交流が盛んに行われ、普段なかなか関わりが無い部署の職員とも交流を深めることが出来ました。また、二次会にも多くの職員と青年部員が参加して、短い夜でしたがお互いに様々な一面を知ることが出来たと思います。

今後農業を営んでいく上で農協との連携は必要不可欠だと考えています。そのためにもこれからの農業を担っていく青年部員と、これからの農協を担っていく若手職員との信頼関係を深めていくことは大事だと思いますので、今後も交流会を開催していきたいと思いをしました。

(記事・青年部 幹事 増野幹也)

営農部

帯広信用金庫と
後継者対策事業に関する連携協定

当農協と帯広信用金庫は12月13日に、後継者対策事業に関する連携協定を結びました。帯広信用金庫の結婚相談所「おびしんキューピット」を活用し、結婚を希望する町内の農業担い手に出会いの場を提供するものとなります。

帯広信用金庫本店で開かれた締結式には、当農協の鈴木雅博組合長と帯広信用金庫の高橋常夫理事長が出席し、さ

さまざまな知恵・経験を持ったパートナーを得ることで、農業の明るい将来展望を描き十勝農業の発展に結び付けばと期待しました。



(記事・営農部営農企画課 課長 松村 暁)

フレッシュミズ

冬期研修会・忘年会の開催！

12月19日、北海道ホテルにてフレッシュミズ冬期研修会・忘年会を開催いたしました。



冬期研修会では、講師に宮下晴美氏をお招きし、「子育て講演」＋「親子コミュニケーションメンタルタッチセラピー講習」を行いました。忘年会では、12月のランチコースを食べながら、「今年も1年お疲れ様でした！」と皆さんで交流しました。

(記事・営農部営農企画課 長谷川理子)



女性部

冬期交流会の開催！

1月14日～15日、女性部の冬期交流会にてごぼう先生のイス体操と十勝川温泉第一ホテルへ

宿泊をしました。

今年は多くの部員が参加してくださり、毎年恒例の景品をかけたビンゴ大会とピンポン玉リレーはすごく盛り上がりました！美味しいご飯と温かい温泉に入り日頃の疲れを癒し、リフレッシュできたのではないかと思います。

(記事・営農部営農企画課 長谷川理子)



フレッシュミズ

講習会の開催！

1月17日、農協大会議室にてフレッシュミズのアロマクラフト講習会を行いました。講師に梶木茜氏と

中山絵理加氏をお招きし、「ハンドクリーム・ジェルソープ」の作成を行いました。

お肌がかさつくこの季節には嬉しいハンドクリームとジェルソープ作り！部員の皆さんお話をされながら楽しく作成されていました。

(記事・営農部営農企画課 長谷川理子)



給油課

クリスマス
キャンペーン

購買部給油課では、毎年恒例のXmasキャンペーンを12月24日に利別・高島給油所で開催し、日頃の感謝の気持ちを込めて組合員さんおよびアロック会員の皆様にロールケーキを配布しました。

当日は、この日を待ち望んでいた利用者が開店からご来店され、給油待ちの列が夕方まで続きました。開催にあたり、スタッフでお子様向けのプレゼントを話し合い、Xmasプレゼントとしてお菓子の詰め合わせを用意しました。多くのお子様たちが同乗者として来店し、プレゼントを受け取ったお子様たちは笑顔でとても喜んでおり、来年も継続したいという気持ちになりました。

今回の開催を通じて、改めて多くの利用者に支えられているスタンドであることを実感しました。今後も、組合員さんや地域の皆様から信頼され、頼りにされる地域密着型のSSを目指して参りますので、よろしく願い申し上げます。

(記事・購買部給油課 高橋健人)



給油課より

利別/高島給油所 得情報

宮農コスト低減に「高品質なのに安価なホクレンブランドオイル」

春需要オイル取り纏め

この機会に、高価な純正（メーカー指定）オイルから、高品質/安価なホクレンオイルに変えてみてはいかがでしょうか？

ホクレンオイルは、ほぼすべての条件に適しています。

オイル選びでご不明点や疑問点などは、

利別/高島給油所スタッフまでお問い合わせ下さい。

*お調べするのに、少しお時間を頂くことがありますがお理解願います。

第1回 部会長会議

令和7年1月15日、本所大会議室にて第1回部会長会議が開催されました。

報告事項4点について事務局より報告後、以下3点について協議されました。

- (1) 部会長会役員の選任について (2) 役員報酬審議会委員の選任について
(3) 地区懇談会の開催について (4) その他

部会長会会長には昭栄北地区：中島健藏氏、副会長には豊田地区：守内拓司氏、常盤第二地区：山村幸喜氏が選任されました。

役員報酬審議会委員には利別地区：梅田和男氏、川合Ⅰ地区：十河耕大氏、東台・富岡地区：清水孝悦氏、清見Ⅰ・様舞地区：矢柳敏弘氏、高島地区：米津昇氏、常盤第三地区：坪坂好郎氏が選任されました。

各地区部会長紹介

全23地区の部会長の皆さまをご紹介します。
させていただきます。(敬称略)

利 別 梅 田 和 男
川 合 Ⅰ 十 河 耕 大
千代田東 北 西 國 博 ①
千代田西 樋 口 圭 洋
豊 田 守 内 拓 司
青山・十日川 山 内 拓 也
清 見 Ⅱ 多 田 啓 次 ①
昭 栄 南 市 川 浩 吉 ①
昭 栄 原 口 勝 ①
昭 栄 北 中 島 健 藏 ①
東台・富岡 清 水 孝 悦
川 合 Ⅱ 塩 谷 吉 広

清見Ⅰ・様舞 矢 柳 敏 弘
近 牛 久 慈 修 ①
高 島 米 津 昇 ①
大森第一 吉 田 宏 大
大森中央 丸 山 光 ①
大森第二 中 村 洋 志 ①
信 取 布 目 達 也 ①
美 加 登 吉 野 一 朗
常盤第一 山 根 岳 大 ①
常盤第二 山 村 幸 喜
常盤第三 坪 坂 好 郎 ①

組合員の皆様へ

3月より「JAコネクト」
本運用が始まります



⊗ JAコネクトとは、組合員とJAがスマートフォンを使って情報交換をする新しいアプリです。



FAX文書受信

- ・FAX文書がスマホにも届きます。アプリを開けばその場で確認ができます。



とりまとめ機能

- ・会議の出欠や災害時の安否確認等、JAからの様々なとりまとめに回答ができます。



会話機能

- ・組合員と職員の間で会話機能です。グループを作成して多人数で会話ができます。

これらの機能すべてがJAコネクトアプリで！

⊗ 登録方法は別途ご案内いたします

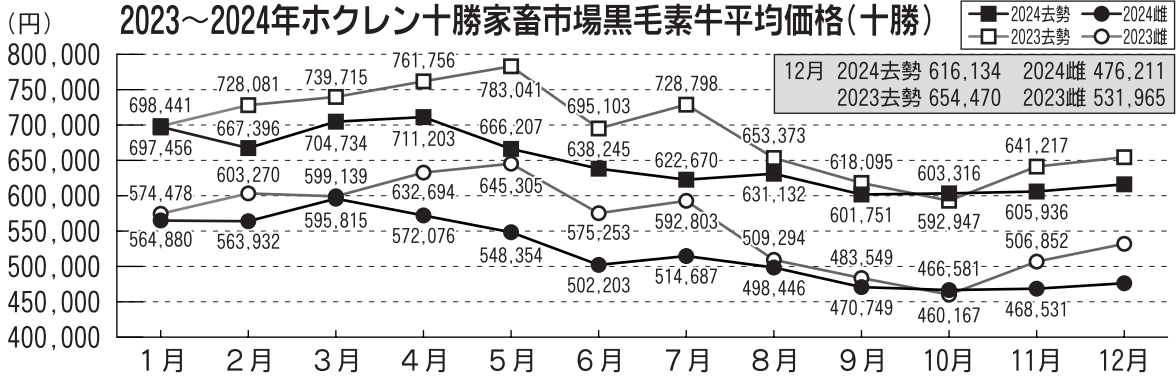


各部の担当者は以下の通りです

管理部 (572-3131) 高	営農部 (572-3135) 松村
信用部 (572-3136) 石丸	農産部 (572-4860) 松坂
畜産部 (572-6500) 米川	購買部 (573-2115) 鮎田



畜産部通信 畜産部 畜産課



12月黒毛素牛出荷区分別成績

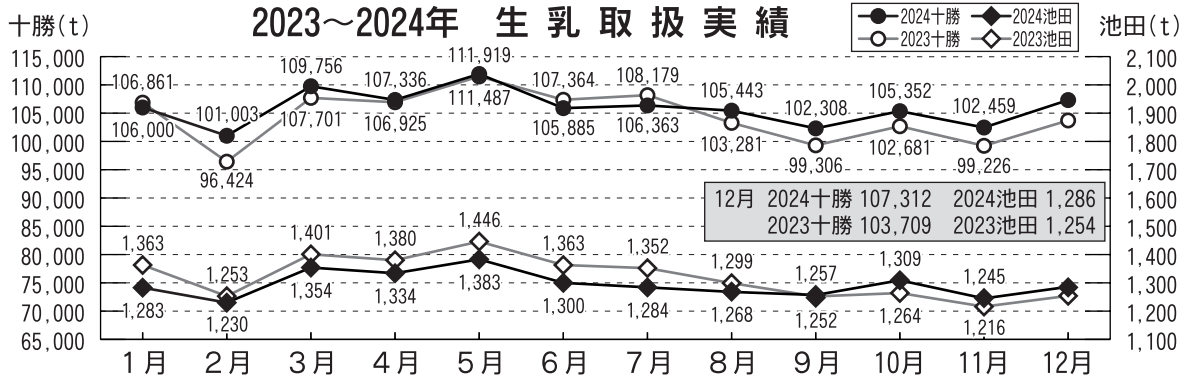
【金額(円)】

去勢	取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比
去勢	1,444	616,134	+10,198
雌	43	438,260	-45,140
池田	64	591,405	-4,506
十勝	1,155	476,211	+7,680
池田	43	438,260	-45,140

12月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規格	平均単価(税抜)
7日 14日	黒毛去勢	A-5	2,505
		A-4	2,189
		A-3	1,860
	黒毛雌	A-5	2,445
		A-4	2,119
		A-3	1,806
F1去勢	B-4	—	
	B-3	1,489	
F1雌	B-4	—	
	B-3	1,501	



12月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
10日	乳牛初妊	961	594,388
	乳牛経産	120	357,253
12日	乳牛育成	520	240,280

12月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	19,411	+7,364
F1オス初生	113,549	+30,066
F1メス初生	79,168	+21,311
黒毛オス初生	387,054	+56,150
黒毛メス初生	247,798	+27,003
廃用牛	198,593	+4,335

野菜ソムリエ
kAORUの
フルーツ
パラダイス

イラスト：小林裕美子

スターフルーツ

料理を彩る星形の南国フルーツ

スターフルーツのプロフィール

【分類】カタバミ科ゴレンシ属
【原産地】東南アジア地方（諸説あり）
【おいしい時期（旬）】10～3月ごろ（国産）
【主な栄養成分】ビタミンC、カリウム、
食物繊維、クエン酸、ポリフェノールなど

解説：kAORU

選び方

傷や変色がない

ずっしりと重い

濃い黄色やオレンジ色

皮ごと食べることが多いからきれいなものを選んでね

張りつつやがある

樹上完熟

直売所などでの樹上完熟品は試す価値あり！
未熟果を追熟させたものよりも甘い！

NG

- しなびている
- 皮にしわ→過熟で軟らか過ぎるかも……
- 皮が緑色→未熟で酸味や青臭さがあるかも……

保存方法

食べ頃 皮が黄～オレンジ色

未熟 皮が緑～黄緑色

常温保存で追熟

（数日～1週間程度）
乾燥しないように新聞紙などで包んでからポリ袋に入れ、冷暗所へ。黄～オレンジ色になり、酸味が和らぐ

冷蔵保存

新聞紙などで“包んで”ポリ袋に入れる、またはラップなどで包み、冷蔵庫の野菜室へ。オレンジ色になるまで完熟させたものは、早めに食べ切ろう

冷凍保存

輪切りなどにしてラップに包んで保存用袋に入れ、冷凍庫へ。ドリンクに浮かべる、コンポートなどに

加工保存

たくさん入手したときは砂糖漬けやジャムに

スターフルーツのチカラ

ビタミンC 水分が多く低カロリー 健康的なダイエットフルーツとしても人気
免疫カアップ、
ストレス緩和や疲労回復に
美肌効果にも期待

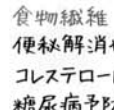


カリウム
高血圧予防や
むくみ解消に



ポリフェノール
生活習慣病予防、
アンチエイジング・
美肌効果に期待

クエン酸
疲労回復、
食欲増進効果



食物繊維
便秘解消や
コレステロール値の改善、
糖尿病予防に

スターフルーツのいろいろ

甘味種
大きめで“生食向き”
熟すと果皮が黄色
くなる。デザートな
どに



酸味種
小ぶりで加工向き。
パクルス、ジャム、砂
糖漬け、料理などに



食べ方・楽しみ方



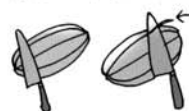
甘味と酸味のバランスが良く、さっぱりとした味わいの青リンゴに似たシャキシャキ食感で、みずみずしい

ジュースやスムージー、
果実酒などの材料に



切り方

堅い角と両端を切り落とす。皮はむかなくてもOK



横輪切り



縦切り



シャキシャキ食感と星形の見た目がかわいい。幅5mm～1cmくらい

独特の酸味を生かす



ケーキや
ヨーグルトに

パクルスにするときは少し厚めに



酢豚のパイナップルの代わりや炒め物に



フルーツの盛り合わせやサラダなど

スターフルーツのビミツ

名の由来
断面が星形に見えることから
別名 カラマンボラ
和名 五穀子(ゴレンシ)



日本では……
沖縄県、宮崎県、鹿児島県などで栽培特産品となっている地域も



OJTトレーナー制度の

更なる充実を



(有)石田コンサルティングオフィス

代表取締役

石田 邦雄

す。その定義は「チームの中で安心して自分の考えを自由に発言したり行動に移したりすることができるとして」とでもここでは定義をしておきましょう。私はどうもJA十勝池田町のみならず、JAグループ全体にとってもこれは極めて大きな課題の一つではと思っています。

これは令和6年度からスタートをした「トレーナー制度」についてです。トレーナー役を担った先輩の方々にとっては「忙しいうえに新たな仕事が増える」ということで何かと大変だったと思いますが、その甲斐もあり「身近にそうした人がいて助かった」という声も聞かれました。今後も更なる充実を願ってやみません。

昨年の11月5日、入組された4名の新卒採用職員に対してフォローアップ研修をさせて頂きました。私は同じ研修でもこの研修をとっても楽しみにしています。何故ならじかに彼らの成長を感じる機会になるからです。新入職員研修で初めて講義をしたのが6月20日。その時はまだ「講義を聞くのが精一杯」の心境だったのではないのでしょうか？私は「人育て」の上では新入職員研修よりも、むしろフォローアップ研修の方がより意味を増すと思っています。「人は経験の中でしか物事を理解できない」のが一般的であり、

の職員の一人として」に、そしてサブとして「自分の成長を手にする為」を据えて。そうすると間違いなくそこには半年ほど前に初めて顔を合わせた頃と異なる彼らがいま。当人達はあまり気づいていないかもしれませんが最初の頃とは雲泥の差で、幾つかの壁を乗り越えた自信などが成長の後押しをしてくれるでしょう。

らうと「気軽に話せる環境づくり」等が出され、加えて「その為に自分がやるべきことは？」という問いに対しては「積極的に自ら相談をする」などが出されました。こうした一連の流れを通じ、彼らにとって「話し易い空気感」のようなものを望む姿を感じたものでした。実はこれは他の企業等でも同様の傾向がみられ、それが「居心地のよい職場」につながるようです。私はそんな意味もあり、最近、「雑談ができる職場環境づくり」を強調しています。タイ

なお今回の研修では孫の世代に当たる彼らにあえてジイジイとして言わせてもらったことがあります。それは「ハイ」という「返事が持つ重要性」です。実際に研修においてもそれが少なく感じたこともあって、実は多くの企業での研修でも同様の印象を受け、もしかするとこれは今日の若者達の一つの特徴なのかもしれません。ちなみにコミュニケーションは「刺激と反応」で成り立ちます。「ハイ」は素直さの現れであり、謙譲語に使われる「拝」に結びつきます。互いにこの「ハイ」が響きあう風土を目指したいものです。

必要なら部署を越えてでも「どう？困ったことはない？」などの会話が交わしあえる職場環境であってほしいものです。また組合員の皆さんにもお願いごとがあります。それは「頑張っているね」などのねぎらいの言葉です。そのひと言がどれだけ彼らに勇気を与え、また誇りを培ってくれるかわかりません。何せこの人手不足の時代にあって、縁がありJA十勝池田町に入組してくれた人達なのですから。

「期待されるJA十勝池田町

今回の研修内容の一つに「よい企業・よい組織とは」ということでグループワークをしたのですが、そこであがった項目は「わからないことを相談しあえる」や「情報共有がしっかりしている」などでした。それでは「その為に企業に望むことは？」と考えても

からこそ尚更にそれを感じざるを得ません。その為、非常に重要な意味を持つのが貴JAの管理職研修で以前取り上げられた「心理的安全性」で

とところでそれに続き研修の翌日に彼らに個別面談させて頂きました。その際、とりわけ感じたことがあります。そ

「期待されるJA十勝池田町

月間行事予定

行事予定は変更になる
場合がございます

月日(曜日)	行 事 予 定
2/10(月)	ホクレン乳牛市場
11(火)	● 建国記念の日
12(水)	定期ヨーネ病検査・ワクチン接種巡回～2/13 馬市場用ワクチン接種
13(木)	ホクレン育成市場、農村女性の日
17(月)	ホクレンF 1市場、農協と女性部の懇談会
18(火)	ホクレンF 1市場
19(水)	ホクレンF 1市場(池田上場日)
23(日)	● 天皇誕生日
24(月)	振替休日
26(水)	ホクレン馬市場
3/4(火)	ホクレン和牛市場、こだま会総会
5(水)	ホクレン和牛市場
6(木)	ホクレン和牛市場(池田上場日)
7(金)	定期ヨーネ病検査・入牧検査・ワクチン接種巡回 青年部定期総会
10(月)	ホクレン乳牛市場、定期ヨーネ病検査・ワクチン接種巡回

今月の1枚



大掃除を 行いました!

12月27日仕事納めとともに、
事務所内の大掃除を行いました。
1年の汚れを拭き取り、
清々しく新年を迎えました。

編

集

後

記

明けてから1か月が経ちましたが、明けておめでとうございます！今年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様はどんな年末年始をお過ごしになりましたか？私はたくさん美味しいものを食べ、お友達と遊び、楽しい年末年始を過ごしました！正直、業務始めの6日は布団から出るのが辛かったです(笑)

令和7年の干支、巳年の特徴として脱皮を繰り返すことから再生や変化の象徴で生命力や柔軟性を持つ年とされています。組合員の皆様の安全を第一に実りある営農ができますことを心より願っております！
(長谷川)

理事会の動き

第11回

〈令和7年1月25日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 12月末基準決算見込みについて
- (4) 令和6年末組勘整理実績について
- (5) 特定組合員の年末整理状況及び負債残高について
- (6) 令和6年産農作物の作付予定面積の集計結果について
- (7) 共計品の精算について
- (8) マネロン等の防止にかかる対応状況について
- (9) 令和7年度中途採用者について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の資格変動並びに出資金持分減口承認願について
- (2) 自治監査結果の報告について
- (3) 令和7年度各種事業に対する利用料金料率の設定について
- (4) 令和7年度基本方針及び各部重点項目(案)について
- (5) 令和7年度固定資産取得計画(案)について
- (6) 地区懇談会の開催について